

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	充電式クリーナー DCCL-1415	※お買上げ日	保証期間
		年月日	1年
※お客様	ご住所	〒	
	ご芳名		
	電話	()	
販売店	住所		
	店名	☎	()

(注)※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - (ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談ください。
3. 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

お客様
相談窓口

商品・修理品についてのお問い合わせは…
03-3252-8861

修理品の送り先…
〒340-0002 埼玉県草加市青柳6-30-9
株式会社 新興製作所 埼玉工場
TEL:048-931-4151

SHINKO 株式会社 新興製作所

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町11番地 TEL03-3252-8861 FAX03-3254-2600

充電式クリーナー DCCL-1415 取扱説明書



Li-ion

バッテリーパックは
リサイクルへ

このたびは充電式クリーナーをお買上げいただきましてありがとうございます。
ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになった後は、必ず保存してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

△ 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
△ 注意	「人が重傷を負う可能性及び物質・財産の傷害が発生する内容」です。

※なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重大な内容を記載しているので、必ず守ってください。

※お守りいただく内容を下記の図記号で表しています。

○ 禁止	してはいけない内容です。
● 実行	しなければならない内容です。

△警告

○ 禁止	本体、バッテリーパック、充電器の分解・改造をしない 火災・感電・故障の原因になります。修理はお買い上げのお店にご相談ください。
	灯油やガソリン等の揮発性の高いもの、シンナー・塗料・引火性物質、アルミ・リン・マグネシウムなどの発火性物質を絶対に吸わない 発火・爆発の原因になります。
	トナー粉、セメント粉などの固化するもの、金属・カーボン粉やコンクリート粉などの微粉じんは吸わない 詰まって火災や故障の原因になります。
	火の残るタバコの吸い殻や火の粉を吸わない 火災や故障の原因になります。
	本体やバッテリーパック、充電器を水没させたり水をかけたりしない 過熱や発火・感電や破裂の原因になります。
	水洗い場や風呂場などの水回りでの使用はしない 感電、故障の原因になります。
	本体の吸込み口や排気口をふさいだ状態で使用しない モーターの温度が上昇し、部品の変形やモーター故障などの原因になります。
	バッテリーパックは専用の充電器以外では充電をしない 過熱や発火、破裂の原因になります。

△警告

○ 禁止	交流100V以外の電源では充電をしない 過熱や発火、破裂の原因になります。
	充電器の電源コードに負荷をかける使い方（曲げる、引っ張る、加工する等）をしない 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	使用時は必ず内フィルター、外フィルターを付けて使用する モーター部にゴミが入り機能低下、故障の原因になります。
	本体が熱くなったら作業を中断し、温度が下がってから使用する 機能が発揮されず故障の原因になります。
	バッテリーパックの充電は換気の良い場所で行う 充電器の故障の原因になります。
	バッテリーパックの充電や保管は0~30°C以内の場所で行う 機能の低下や故障の原因になります。
	充電時以外は必ず充電器の電源プラグを抜く 火災ややけどの原因になります。
	充電器の電源プラグは根元まで確実に差し込む 感電・ショート・発火の原因になります。
	連続充電で充電器及びバッテリーパックの温度が上昇している ときは十分な間隔をあけ、温度が低くなってから充電する バッテリーパック、充電器の温度が上昇しているときは充分な充電ができません。
● 実行	

仕様明細

■本体

型 式	DCCL-1415
モーター電圧	DC-14.4V
質 量	1.25kg(バッテリー含む)
寸 法	全長485mm×全幅115mm×全高160mm
吸込み仕事率	強 20W / 標準 10W
集じん容量	600mL
連続使用時間	強 約12分 / 標準 約24分

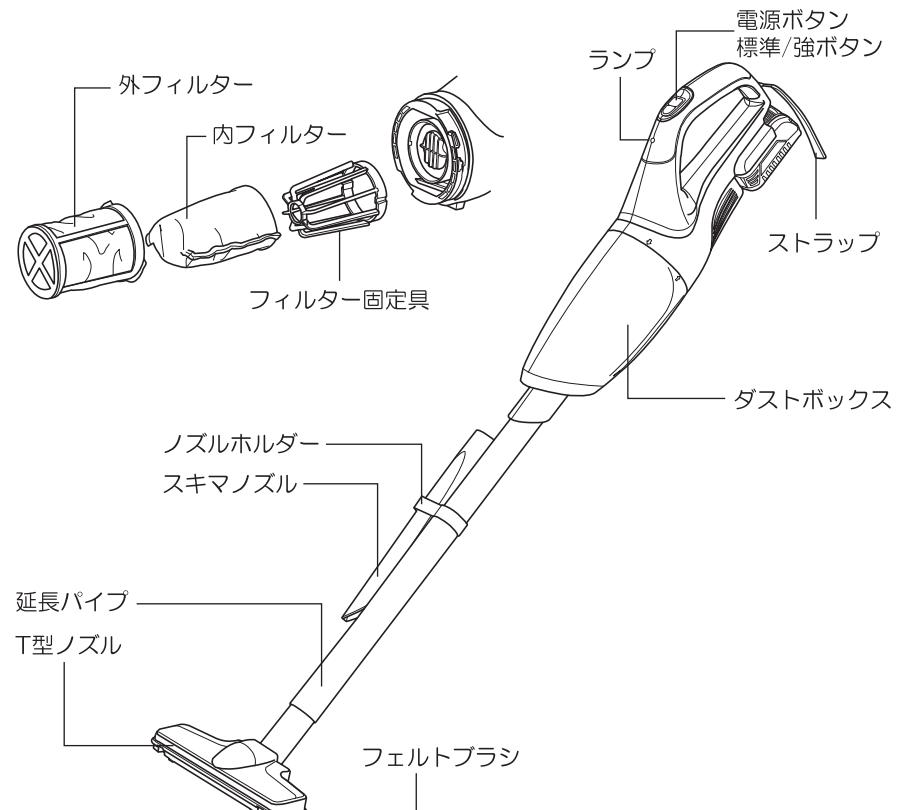
■充電器

型 式	LBC-1415
電 圧	AC100V
周 波 数	50/60Hz
入 力 容 量	94VA
出 力 電 圧	DC-14.4V
充 電 時 間	約30分
質 量	0.5kg

■バッテリーパックの仕様

型 式	LBP-1415
電 池	リチウムイオン
電 圧	DC-14.4V
容 量	1.5Ah
質 量	0.3kg

各部の名称



付属品

バッテリーパック	充電器	外フィルター	内フィルター
T型ノズル	スキマノズル	延長パイプ	フェルトブラシ
			※T型ノズルに装着済み

ご使用前準備

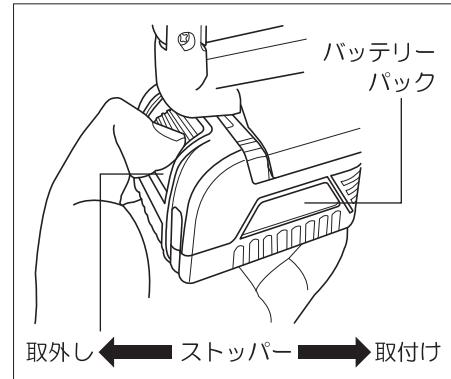
■バッテリーパックの取り外し、取付け方法

●取外し

- 中央のストッパー ボタンを押しながら引いてください。

●取付け

- バッテリーパックの溝に本体を合わせて、ストッパー ボタンは押さずにそのままロック音がするまで差込んでください。
差込み後は、確実にセットされていることを確認してからご使用ください。確実にセットされていない場合、使用中にバッテリーパックが落下して思わぬ事故の原因となります。

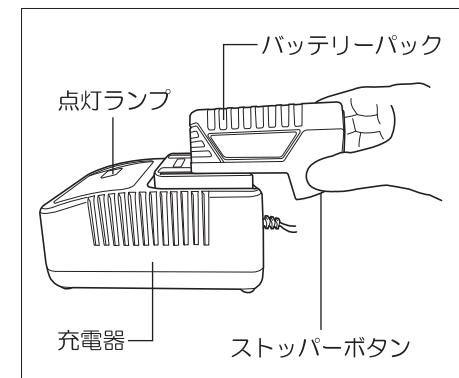


■接続端子について

- バッテリーパックの接続端子が4つなのに対して電動工具本体の接続端子は3つです。この部分はバッテリーパックと充電器の間で情報をやり取りする箇所のため、その必要のない本体側の接続端子は誤動作防止のためあえて外してあります。

■充電方法について

- 充電器の電源プラグを電源に差込んでください。
- バッテリーパックをストッパー ボタンは押さずにそのままロック音がするまでしっかりと差し込んでください。
- 約30分で充電完了です。バッテリーパックのストッパー ボタンを押しながら引き抜いてください。



■充電器のランプ表示について

ランプ表示	表示内容		
赤ランプ点灯	充電前	充電器を電源に差し込んだ状態	
緑、赤点灯	充電中	充電している状態	
緑点滅、赤点灯	充電完了	充電が完了した状態	
赤ランプ点滅	温度待機	バッテリーパックの温度が高い状態	
赤、緑点滅	充電不可	充電出来ない状態	

※充電時間は、使用条件や充電環境によりバラツキが生じます。

■充電できないときのランプ表示について

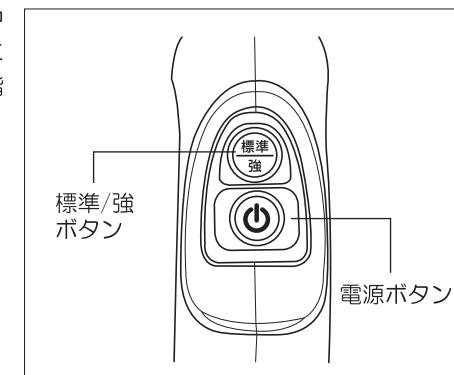
充電できない	ランプ表示
① 周囲の温度が低いとき(約10°C以下)	赤・緑ランプ点滅
② 周囲の温度が高いとき(約30°C以上)	赤・緑ランプ点滅
③ 使用直後でバッテリーパックが高温のとき	赤・緑ランプ点滅
④ 充電の繰り返しで充電器が高温のとき	赤・緑ランプ点滅

■バッテリを長持ちさせるには

- バッテリーパックを保管するときは、必ず充電器から取り外して保管してください。
- 長期間使用しない場合は、満充電にした状態で保管してください。
※吸込能力が弱くなってきたと感じるようになりますたら充電してください。無理に使い続けると、バッテリーパックが傷み、寿命が短くなります。
- ※周囲温度が低いとき、高いときはバッテリーパックを周囲温度が20°Cくらいの所にしばらく置いてから、充電を行ってください。低温又は、高温のまま充電しますとバッテリーパックが傷み、寿命が短くなります。

■スイッチの操作

- 停止状態で電源ボタンを押すと作動、作動中に電源ボタンを押すと停止します。作動中に標準/強ボタンを押すと吸い込む力が2段階で切り替わります。



■ランプについて

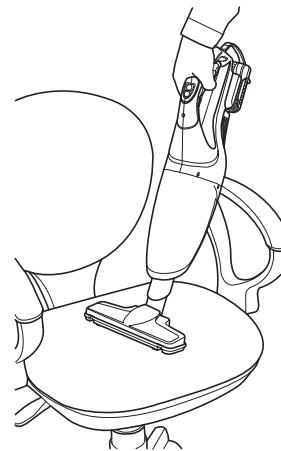
- バッテリーの残量が少なくなると点灯します。

使い方

いろいろな使い方

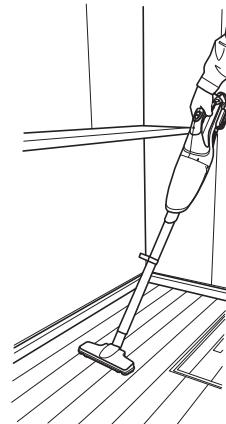
■T型ノズル

テーブルや家具、棚など高さのある所の掃除にはT型ノズルをつけて使用してください。



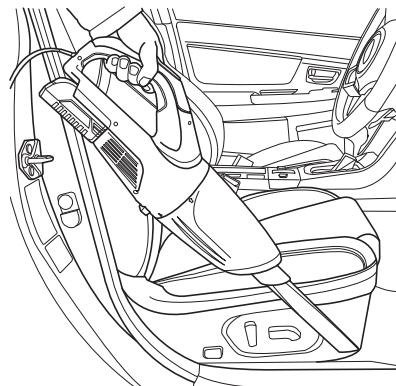
■T型ノズル + 延長パイプ

床やじゅうたんなどの低く広い面積の掃除には、本体とT型ノズルの間に延長パイプを取付けますと立ったまま作業ができます。



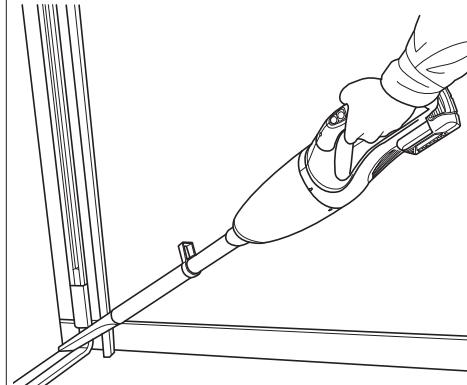
■スキマノズル

自動車の中や家具の隙間、サッシの溝などの掃除にはスキマノズルを付けて使用してください。



■スキマノズル + 延長パイプ

家具の隙間や狭く奥まった場所の掃除にはスキマノズルに延長パイプをつけて使用してください。



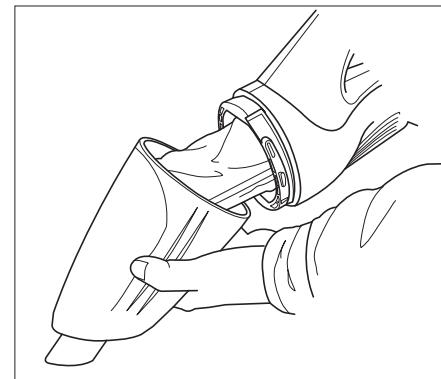
△ 注意

●ゴミを溜めすぎると吸引力が低下しますので、早めにゴミを捨ててください。

ゴミの捨て方

①吸込み口を下に向けてダストボックスを回し(矢印をCLOSEからOPENに合わせる)ゆっくり取り外してください。

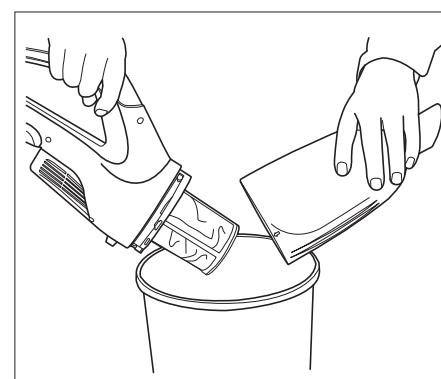
※吸込み口を下に向けて外すことでゴミがダストボックスからこぼれません。



②ダストボックスのゴミを捨ててください。

③本クリーナーはゴミが本体モーター部に入るのを外フィルター、内フィルターで2重に防ぐ構造となっています。細かいゴミは外フィルターの周りに付着しているのでそのゴミを取り除いてください。(市販の歯ブラシを使うと取りやすくなります)

④ダストボックスを元どおり(矢印をOPENからCLOSEに合わせる)取り付けてください。



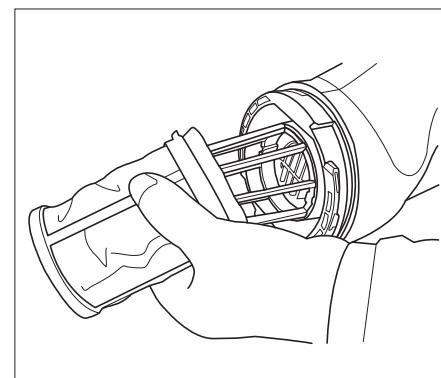
■フィルターの汚れが落ちない場合

⑤外フィルターは2箇所の突起を本体の上下の溝にスライドすることで固定されているので更にスライドすれば外れます。

※内フィルターはフィルター固定具と外フィルターの間に挟まっています。

⑥外フィルターと内フィルターについた汚れを取ってください。

⑦外したときと逆にフィルター固定具に内フィルター、外フィルターの順に被せて、外フィルターの2箇所の突起を本体の溝にスライドして固定してください。



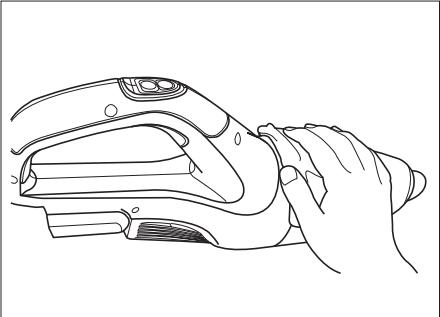
△ 注意

●フィルターは必ず取り付けてください。取り付けずに使用するとモーター部にホコリが入り込み故障の原因になります。

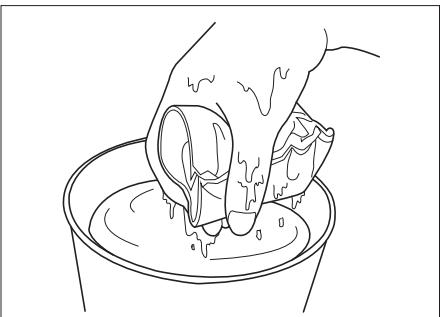
お手入れ・保管

お手入れについて

- 本体の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取ってから空拭きしてください。



- フィルターは軽くホコリを落とした後、石けん水などでもみ洗いし、よく乾かしてください。



△ 注意

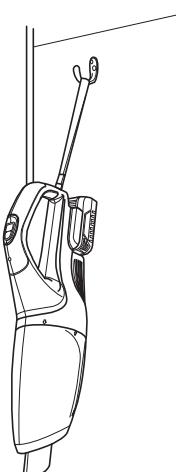
- フィルターは充分乾燥させてください。乾燥が不充分だと目詰まりし、吸引力の低下や故障の原因となります。

保管のしかた

以下の条件を避けて保管してください。

- 車中などの高温の場所。
- 直射日光のあたる場所。
- 水や湿気などの多い場所。
- ゴミやホコリの多い場所。
- ガソリンや揮発性の高い引火物がある場所。
- 子供の手の届く場所。

- 立て掛けで保管する場合は、転倒防止のためフックなどにストラップを引っ掛けしてください。



メモ